

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 株式会社サンリツ 上場取引所 東
 コード番号 9366 URL <https://www.srt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦 康英
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 光晴 TEL 03-3471-0011
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,950	△5.3	156	△16.6	132	△18.8	82	△28.3
2019年3月期第1四半期	4,172	14.3	187	64.9	162	87.6	115	115.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 87百万円 (4.3%) 2019年3月期第1四半期 84百万円 (11.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	14.83	14.66
2019年3月期第1四半期	20.68	20.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	19,712	8,005	39.9	1,408.63
2019年3月期	19,377	8,057	40.9	1,421.08

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 7,863百万円 2019年3月期 7,932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	28.00	28.00
2020年3月期	—				
2020年3月期（予想）		0.00	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,000	△6.1	400	△15.8	360	△16.3	220	△23.6	39.41
通期	16,800	△4.7	940	△4.1	850	△3.8	520	△11.4	93.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	6,006,373株	2019年3月期	6,006,373株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	424,252株	2019年3月期	424,252株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	5,582,121株	2019年3月期1Q	5,582,271株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本の経済状況は、輸出や生産の弱さが続いているものの企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかに回復いたしました。世界経済は、緩やかに回復しているものの、引き続き通商問題、中国経済の減速の影響等により先行き不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、国内貨物は消費関連、生産関連を中心に堅調に推移いたしました。国際貨物は米中貿易摩擦などの影響により軟調に推移いたしました。

このような事業環境の中、当グループは、3ヵ年の中期経営計画（2017年4月～2020年3月）の達成に向けて、ビジョン「オペレーションからソリューションへ」のもと、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

しかしながら、半導体製造装置の取扱いが減少したことに加え、前年まで業界の活況が続いていた工作機械の取扱いもピークアウトしたことにより、売上高、営業利益ともに減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高39億50百万円（前年同期比5.3%減）、営業利益1億56百万円（前年同期比16.6%減）、経常利益1億32百万円（前年同期比18.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益82百万円（前年同期比28.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①梱包事業部門

半導体製造装置の取扱いが減少したことに加え、業界の活況が続いていた工作機械の取扱いもピークアウトしたことにより、売上高及びセグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高27億70百万円（前年同期比10.2%減）、セグメント利益2億85百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

②運輸事業部門

医療機器及び制御システム案件の取扱いが増加したことにより、売上高は増加いたしました。

セグメント利益につきましては、半導体製造装置の取扱いが軟調に推移したこと及び工作機械の取扱いがピークアウトしたことにより、減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高5億92百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント利益15百万円（前年同期比47.9%減）となりました。

③倉庫事業部門

前期に導入した自動ロボット制御ピッキングシステムの設備使用料収入の増加及び倉庫稼働率の向上により売上高は増加いたしました。

セグメント利益につきましては、倉庫稼働率の向上により増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高5億17百万円（前年同期比10.5%増）、セグメント利益1億5百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

④賃貸ビル事業部門

本社ビルの稼働率が高水準で推移したことにより、売上高は概ね前年同期と同水準で推移いたしました。

セグメント利益につきましては、定期修繕費の増加により減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高70百万円（前年同期比0.6%増）、セグメント利益17百万円（前年同期比34.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産197億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億34百万円の増加となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、62億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億65百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加7億90百万円、受取手形及び売掛金の減少3億42百万円によるものであります。

固定資産につきましては、134億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億31百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の減少68百万円、機械装置及び運搬具の減少24百万円及びリース資産の減少16百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の減少51百万円、繰延税金資産の増加40百万円によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、117億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億86百万円増加いたしました。

流動負債につきましては、48億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億34百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少95百万円、短期借入金の増加2億97百万円、未払法人税等の減少54百万円、賞与引当金の減少2億2百万円及びその他の増加3億87百万円によるものであります。

固定負債につきましては、68億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加1億4百万円、リース債務の減少29百万円及び金利スワップの減少25百万円によるものであります。

③純資産

純資産につきましては、80億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の減少73百万円、その他有価証券評価差額金の減少18百万円、繰延ヘッジ損益の増加17百万円及び新株予約権の増加16百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の40.9%から39.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日公表の業績予想から変更はありません。また、今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,489,876	2,279,961
受取手形及び売掛金	3,976,726	3,633,763
原材料及び貯蔵品	149,757	162,308
その他	208,554	213,914
貸倒引当金	△5,800	△5,200
流動資産合計	5,819,114	6,284,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,966,901	6,898,425
機械装置及び運搬具(純額)	572,891	547,945
土地	2,352,100	2,352,100
リース資産(純額)	1,642,360	1,625,560
建設仮勘定	52,087	52,087
その他(純額)	45,413	45,915
有形固定資産合計	11,631,754	11,522,034
無形固定資産		
ソフトウェア	22,547	21,106
その他	827	792
無形固定資産合計	23,374	21,898
投資その他の資産		
投資有価証券	511,358	459,914
破産更生債権等	7,197	7,067
繰延税金資産	755,985	796,880
その他	636,130	626,710
貸倒引当金	△7,197	△7,067
投資その他の資産合計	1,903,475	1,883,505
固定資産合計	13,558,604	13,427,437
資産合計	19,377,718	19,712,185

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	762,403	666,877
短期借入金	2,106,030	2,403,808
リース債務	273,895	275,184
未払法人税等	173,580	119,490
賞与引当金	381,258	178,364
その他	847,582	1,235,061
流動負債合計	4,544,749	4,878,787
固定負債		
長期借入金	3,770,410	3,874,442
リース債務	1,405,356	1,375,621
退職給付に係る負債	871,641	879,599
資産除去債務	433,061	437,497
長期預り金	212,487	203,711
金利スワップ	82,287	57,090
固定負債合計	6,775,244	6,827,963
負債合計	11,319,993	11,706,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,441,128	2,441,128
利益剰余金	3,121,805	3,048,268
自己株式	△208,823	△208,823
株主資本合計	7,877,977	7,804,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,942	149,033
繰延ヘッジ損益	△57,090	△39,609
為替換算調整勘定	△14,374	△11,043
退職給付に係る調整累計額	△41,802	△39,694
その他の包括利益累計額合計	54,674	58,686
新株予約権	25,009	41,247
非支配株主持分	100,063	101,060
純資産合計	8,057,725	8,005,435
負債純資産合計	19,377,718	19,712,185

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,172,827	3,950,362
売上原価	3,371,916	3,224,302
売上総利益	800,910	726,059
販売費及び一般管理費		
販売費	281,842	274,469
一般管理費	332,044	295,589
販売費及び一般管理費合計	613,887	570,058
営業利益	187,023	156,001
営業外収益		
受取利息	73	241
受取配当金	6,014	4,872
受取保険金	246	61
その他	929	1,340
営業外収益合計	7,263	6,516
営業外費用		
支払利息	28,395	25,909
その他	3,098	4,426
営業外費用合計	31,494	30,336
経常利益	162,792	132,180
特別利益		
投資有価証券売却益	—	414
特別利益合計	—	414
特別損失		
投資有価証券売却損	—	2,687
特別損失合計	—	2,687
税金等調整前四半期純利益	162,792	129,908
法人税、住民税及び事業税	84,150	91,479
法人税等調整額	△37,036	△44,935
法人税等合計	47,113	46,544
四半期純利益	115,678	83,364
非支配株主に帰属する四半期純利益	251	601
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,427	82,762

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	115,678	83,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,922	△18,512
繰延ヘッジ損益	6,462	17,481
為替換算調整勘定	△398	3,330
退職給付に係る調整額	2,359	2,108
その他の包括利益合計	△31,498	4,407
四半期包括利益	84,180	87,771
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,047	86,774
非支配株主に係る四半期包括利益	△867	997

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,086,583	547,695	468,456	70,091	4,172,827	4,172,827
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,032	—	—	1,032	1,032
計	3,086,583	548,727	468,456	70,091	4,173,859	4,173,859
セグメント利益	310,509	29,779	86,137	26,928	453,355	453,355

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	453,355
セグメント間取引消去	86
全社費用(注)	△266,417
四半期連結損益計算書の営業利益	187,023

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,770,217	592,077	517,561	70,505	3,950,362	3,950,362
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	79	—	—	79	79
計	2,770,217	592,157	517,561	70,505	3,950,441	3,950,441
セグメント利益	285,770	15,505	105,312	17,748	424,336	424,336

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	424,336
セグメント間取引消去	84
全社費用(注)	△268,420
四半期連結損益計算書の営業利益	156,001

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。